

Smile 月間活動報告

鳥取市立高草中学校

6月の「鳥取市 Smile 月間」中の高草中学校の取組をご報告します。本校では、6月の道徳でいじめに係る題材をいくつか行ってきました。そして6月末、全校道徳を行いましたので、その様子をご報告します。

- 【題材】 コロナ差別を通して、差別やいじめを許さない学校作りをしていこう。
- 【目的】 ① 学年間で意見を伝えあったり、聞き合ったりすることで、全校のつながりを感じることができる。
- ② 昨年度の Smile 月間で作った『高草宣言』を全校で確認する。
- ③ コロナ差別だけでなく、日々の生活の中で差別やいじめを許さない安心安全な生活にするために、私たちに何ができるか考える。
- 【内容】 ① コロナ差別に苦しんでいる人の言葉や、コロナの患者に対して温かい雰囲気を作る行動が起こっている外国の映像をみて、感想を言い合う。
- ② ウィルスについての日本赤十字の動画を見て、自分にはどういう意識が足りなかったのか考える。
- ③ 生徒会執行部が「高草宣言」を発表し、一人一人が高中の一員であり、誇りをもてる学校にしていきたいことを伝える。
- ④ 教室にもどり、コロナ差別の問題だけでなく、普段の自分たちの生活を振り返り、差別やいじめについて考え、今自分たちに何ができるかを書く。

【資料】

～ 新型コロナ 高草宣言 ～

安全で安心して生活できる学校をつくるために

「今、私たちにできること」

- ☆高中生は、感染者ではなくウイルスと闘います。
- ☆高中生は、誰が感染しても差別せず平等に接します。
- ☆高中生は、情報を簡単に信じず、勝手に拡散しません。
- ☆高中生は、自分の言動に責任をもちます。
- ☆高中生は、3密さけても心は密に、安心して学校生活をおくれるようにします。



